



St. Paul's Alumni

セントポール 立教大学校友会報

2019
February
No.446



部員への指導を始めた
上野男子駅伝監督



(左から)松尾哲矢副総長、上野男子
駅伝監督、原田昭夫陸上競技部
監督



2018年11月13日(火)、立教大学が2024年の箱根駅伝(東京箱根間往復大学駅伝競走)への出場に向けて、駅伝部門の強化に乗り出すことを発表しました。その名も「立教箱根駅伝2024」事業。「歴史と伝統ある本学が、歴史と伝統ある箱根駅伝で響をつなぐことで、約2万人の学生と国内外に広がる約20万人の校友が一枚岩になることを体現できるだろう」と郭洋春総長は語ります。そして、この事業の大きな第一歩として、現役陸上選手の上野裕一郎氏を男子駅伝監督に迎えました。

目指すは2024年1月。立教大学が150周年を迎え、箱根駅伝も第100回大会を迎えるこの年に、立教のユニホームが箱根路を走る姿が見られるよう、全力で突き進んでいきます。

古豪復活を目指して 「立教箱根駅伝2024」事業が始動!

自らが見てきた 「箱根」「世界」を 学生たちに

昨年11月末まで横浜DeNAランニングクラブに所属していた上野裕一郎男子駅伝監督は、中央大学の選手として4年連続(2004・2007年)で箱根駅伝に出場し、区間賞を獲得するなどの活躍をしました。12月1日からは本学体育会陸上競技部(以下、陸上競技部)男子駅伝監督に就任し、学生たちの指導を開始しています。上野氏は世界陸上選手権にも出場したまさに日本のトップランナー。駅伝監督になった現在も、現役選手として自らの練習も継続しています。ランナー兼指導者という珍しいスタイルで、自らの目で見てきた「箱根」そして「世界」を、立教の学生たちに伝えます。

上野男子駅伝監督 インタビュー (12月5日(水)取材)

12月から指導を開始し、陸上競技部の部員たちは種目を問わず、部全体で団結しようという意識が強くあると感じます。これは立教の伝統に培われた良さだと思います。この良さを守りつつ、箱根駅伝出場に向けた強化を図っていきたくと考えます。うちの部員は陸上競技が好きで、自主的に入部してきた学生たちの集まりです。だからこそ、ひたむきで、練習熱心な子たちが多いのだと思います。まずは今いる部員たちの力を思う存分伸ばしてあげたいと思います。これから楽しみです。

通算27回の 出場経験をもつ 伝説校

本学陸上競技部は、箱根駅伝が始まった1920年に創部。箱根駅伝には1934年の第15回大会に出場して以来、通算27回出場しています。1957年の第33回大会では総合3位という過去最高の成績を残しました。しかし、1968年の第44回大会以来、50年間大学としての出場が途絶えています。



第34回大会で力走する選手と応援団(1958年)
／立教学院史資料センター所蔵



第84回大会で「R」のユニホームが
40年ぶりに箱根駅伝に(2008年)

「立教箱根駅伝2024」事業達成のために、 皆様からの熱いご支援をお願いいたします。

「専用寮の建設」「専任監督・コーチの招聘」「有望な学生の受け入れ」等、活動強化に関わる費用を創立150周年記念募金の使途指定寄付金から拠出いたします。

創立150周年記念募金使途指定寄付 ～「立教箱根駅伝2024」事業～

目標額：5億円

ご賛同・ご支援いただける方は、当該募金専用払込用紙の指定寄付欄に「立教箱根駅伝2024」事業」とご記入ください(寄付金控除の対象となります)。
払込用紙は昨年12月に募金室よりお送りしたものをご利用になるか、募金室(☎03-3985-2207)までご請求ください。ネットバンキングやクレジットカード決済が可能なインターネット募金もぜひご利用ください。

立教学院インターネット募金 検索

<https://fundexapp.jp/rikkyo/exp/explanation.htm>

昨今、テレビやニュースなどで「人生100年時代」と銘打った特集が組まれ始めている。我々が母校、立教大学池袋キャンパスもちょうど100年を迎え、先日盛大なパーティーが行われた。ビジュアルを活用した郭総長のプレゼンテーションから始まり、OB・OGのアナウンサーの先輩方の絶妙な掛け合いのもと、駅伝復活プロジェクトなどこの節目の年に新たな取り組みがスタートする。新監督や応援団の登場など、さすが立教らしさを感じられるイベントとなった。▼大学を卒業したのにもう大分昔のことかと思えるが、人生を100年と考えると自分もまだ折り返し地点前だ。会社ではチーム内に入社1年目、2年目の若手がいる。いろいろな経験を積んで早く成長して欲しいと思っていたが、目標を変えたと自分もまだまだひよっこレベルかも知れない。社会人向けの大学院はもとより、ITの発達・スマホの普及により気軽に学べる無料アプリが巷には溢れているが、それを使うかどうかは自分次第。日々目の前の仕事やルーティンにかまけてやらない理由を先に考えてしまう。▼私の会社でも、働き方改革の波が押し寄せてきているが、昭和の働き方の癖がなかなか抜け切らなかった。そんな中、ある著名な経営者の方がこんなコメントを出していた。「1日1時間、早く帰れば1年365時間、10年で3650時間、別の事に時間を使える」。時間の使い方は、自分次第でコントロールが可能だ。大切な時間をいい時間として過ごせるよう、意識していきたい。(平岡 比 高山真理奈)

時計台



※本紙の無断転載を禁止します。



挨拶をする平野方紹ボランティアセンター長の横で学生が手話通訳をしています

新座キャンパスで12月9日(日)バリアフリー上映会が行われました。今年で10回を迎えるこの上映会は年齢や障がいの有無にかかわらず、誰もが共に同じ場所で同じ映画を楽しむことをコンセプトに、学生たちが手話通訳、音声ガイド、移動サポートなどに取り組みます。今年初めて学生実行委員としてこの上映会に携わったコミュニティ政策学科1年の青木悠弥さんに話を聞きました。

「この上映会は作品の選定や広報、上映会当日の様子などサポートや工夫を、学生中心に行っています。ボランティアセンターと協議しながら、ほぼ1年間の準備を経て、本番には50人を超えるスタッフがそれぞれの役割を果たしています。私は視覚障がい者で、昨年の上映会に初めて『音声ガイド』の存在を知りました。映画をより楽しむことができる感動と、視覚障がい者として培ってきた個性を生かしたいと思い、入学後に当実行委員会に参加しました。参加してからは、上映会に向けて活動する様々な班の把握や、上映会をより発展させるにはどうすべきか模索することに四苦八苦しました。その苦労は本番の上映会で、100人を超えるお客様が喜んでる姿を見て充実感に変化したものです。来年、私は実行委員会の中心的なメンバーになるつもりです。より快適で温かい上映会を目指していきたいと思っていますので、校友の皆様もぜひいらしててください」

頑張る立教生に注目！ 誰もが同じ場所で、同じ映画を楽しむことができるように



日本記録を樹立したレースの様子



メダルを手にして満面の笑みの鎌田さん

立教バラの星・鎌田美希(コ3)が再び金メダルをうちたてました！2018ジャパンパラ水泳競技大会1000メートル平泳ぎ(SB7クラス)において、日本人最高位2位、そして日本新記録を樹立。1分58秒15と、自らが持っていた記録を6秒69も更新する成長を見せ、「タッチし

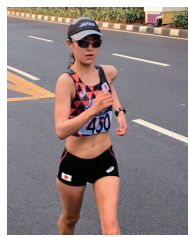
日本新記録を樹立！
水泳部・鎌田美希さん

て掲示板を見た時にすくすくくりした」と、本人も驚きの表情でした。2月に怪我で入院し、数週間水泳から離れることを余儀なくされたものの、持ち前の前向きさで乗り越え、見事に復調。大会当日を良いコンディションで迎えました。決勝の大舞台でも格上の外国人選手にも臆せず、前半から攻めるレースでフィニッシュし、「3位かと思っていたけど、2位でメダルが獲れて嬉しい」と。とびきりの笑顔でガッツポーズを見せてくれました。(写真・情報提供：体育会機関紙「立教スポーツ」編集部)

オリパラ支援研究会
TOKYO2020を
学生たちの力で盛り上げたい

2018年4月、オリンピック・パラリンピック(以下、オリパラ)に興味・関心をもつ学生たちが集まり、「立教大学オリピック・パラリンピック支援研究会」を立ち上げました。設立の経緯や活動内容などを代表のコミュニティ福祉学研究所の中村真博さんに伺いました。

「大学入学直後のオリエンテーションで車いすバスケットボールを経験し、障がい者スポーツに対するイメージがガラッと変化した。その半年後に東京でオリ・パラが開催されることが決まり、日本のスポーツ界にどのような変化が起こるのか、自分に何ができるのか、非常に楽しみが持てた。非常に、学内で開催されるTOKYO2020に向けた様々な活動に携わ



ジャカルタでの岡田さんの勇姿



表彰台での様子

岡田久美子さん
銅メダル！
ジャカルタアジア大会

OB・OGも活躍！

第18回アジア競技大会陸上競技女子20km競歩に出場した岡田久美子さん(平26現文、ビックカメラ所屬)が銅メダルを獲得しました。岡田さんからは「校友の皆様には常に励ましのお言葉、応援をいただき心より感謝申し上げます。この経験を財産として東京オリンピックでも活躍したいです」とコメントをいただきました。



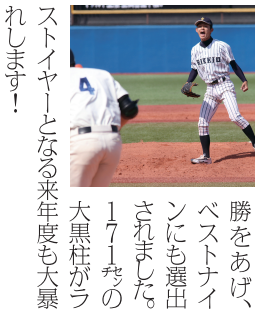
講演会講師と研究会のメンバー

「オリパラ支援研究会」は、オリ・パラに興味・関心をもつ学生たちが集まり、「立教大学オリピック・パラリンピック支援研究会」を立ち上げました。設立の経緯や活動内容などを代表のコミュニティ福祉学研究所の中村真博さんに伺いました。

野球部
東京六大学野球2018年
春季リーグ戦

4月14日～6月4日

立大野球部が誇る絶対的エース・田中誠也(コ3)が大車輪の活躍を見せました！最優秀投手に選ばれた。御率と最多勝をあげ、ベストナインにも選出されました。171奪の黒柱がラストイヤーとなる来年度も大暴れします！



大黒柱がラストイヤーとなる来年度も大暴れします！

立教スポーツ
各部の成績

陸上競技部
第97回関東学生陸上競技
対校選手権大会

5月24日～27日

決勝戦で立大OBの大貫渉(平29経)を破り、見事日本一に輝きました。

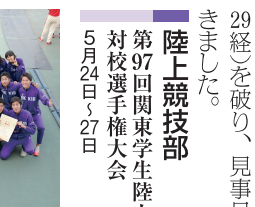


のみが出席できる大会。初出場だった大川儀晃(コ3)が、

ち上げました。現在32名のメンバーで、週に1回程度オリ・パラに関する知識や支援方法を学ぶ勉強会を開催したり、障がい者スポーツのボランティア活動を行っています。そして、TOKYO2020大会・都市ボランティアの募集期間である12月4日(火)には初めて講演会も開催しました。パラリンピアンや、リオデジャネイロオリ・パラにボランティアとして参加した方を講師として招き、ボランティアとしてオリ・パラに関わる魅力を伝えました。今後は、立教大学と関係の深い、パラリンピック水泳チームやブラジルオリンピックチームの支援を検討していく予定です。今、研究会に参加している学生の多くは1・2年生。2020年は3・4年生として迎えます。オリ・パラが自国で開催されるという貴重な機会を盛り上げ、自分達自身の大きな学びにもつながるよう活動していきたいです」



立大陸上競技部男子が49年越しの2部総合4位になりました。新主将・



立大陸上競技部男子が49年越しの2部総合4位になりました。新主将・

ソフトテニス部女子
平成30年度第72回文部科学大臣杯
全日本大学対抗ソフトテニス選手権大会

8月7日～8日

全国の舞台で快進撃を見せました！創部60年にして史上最高のインカレ団体準優勝に輝きました。春季リーグ戦で1部最下位から、スローガンである「逆襲の立教」を見事に体現しました。



全国の舞台で快進撃を見せました！創部60年にして史上最高のインカレ団体準優勝に輝きました。春季リーグ戦で1部最下位から、スローガンである「逆襲の立教」を見事に体現しました。

3月30日(土)開催
社会学部創設60周年
記念行事のご案内

1958年の創設以来、本学は60周年を迎えます。この機会に、歴史と伝統を築いてきた社会学部を振り返り、未来を展望する機会を設けたいと考えています。創設60周年を記念して、本学部の来し方と行く末を思いをよせ、本学部の使命を改めて確認するために、一連の記念事業に取り組んでまいります。その締めくくりにして、社会学部創設60周年記念感謝礼拝、立教社会学部の設立総会及び記念パーティーを開催いたします。社会学部卒業生、社会学研究科修了生はどなたでもご参加いただけます。



60周年を記念して行われた国際シンポジウム

立教社会学部 設立総会と発表

時間/10時半～16時

会場/太刀川記念館3階 カンファレンス・ルーム

問合せ/水上徹男社会学部教授
tetsuo@stkyo.ac.jp

学部創設60周年記念礼拝

時間/17時～18時

会場/タッカーホール又はチャペル

問合せ/学部事務課社会学部担当
soc-jimu@stkyo.ac.jp

学部創設60周年記念パーティー

時間/18時半～20時(18時開場)

会場/第一食堂

会費/5千円

※会費はクレジットカード、コンビニでの決済といたします。

※詳細は社会学部同窓会ホームページに掲載いたします。

https://socio.stkyo.ac.jp/reunion/

問合せ/社会学部・社会学研究科同窓会事務局(火、水曜日)
socio-alumni@stkyo.ac.jp

テニス部女子
平成30年度
全日本学生テニス選手権大会

8月9日～19日

村橋舞(文3)が、創部史上2人目の快挙を成し遂げました。一昨年度インカレ王者を下し、



全国の舞台で快進撃を見せました！創部60年にして史上最高のインカレ団体準優勝に輝きました。春季リーグ戦で1部最下位から、スローガンである「逆襲の立教」を見事に体現しました。

インカレ8強入り。ダブルスのペアで、主将の高橋(法4)も「頼もしい」と笑顔を見せました。

モーターボート・水上スキー部
第63回桂宮杯
全日本学生水上スキー選手権大会

8月31日～9月2日

宿敵・学習院大を下し、インカレ女子で30年ぶりの3度目の3連覇を達成！最終種目のジャンプ



全国の舞台で快進撃を見せました！創部60年にして史上最高のインカレ団体準優勝に輝きました。春季リーグ戦で1部最下位から、スローガンである「逆襲の立教」を見事に体現しました。

立教史上初?
第食堂がディスコに
NIGHT
RIKKYO DISCO

日中の喧騒が収まり始めたホームカミングデーの夕刻、立教史上初めて第一食堂がディスコと化した。このイベントを盛り上げたのはDJ OSSHYさん(昭63経)。DJ OSSHYさんの手によって流される懐かしい曲の連続に、50代を中心とした参加者たちは、まるであの頃に帰ったように思い思いに音楽を楽しんでいました。シックレットゲストとしてタレントの早見優さんが登場すると、会場はこの日一番の盛り上がり。平成最後の2018年、このひと時だけは平成の初めの「あの頃」に戻ったようでした。



もこのTALK & LIVEの特徴。老若男女様々な校友が一体となり、盛り上がりました。

タッカーホールに鳴り響くドラムの音! シンド・カフカ TALK & LIVE

タッカーホールで行われたのは立教女学院小・中学校出身のシンド・カフカさんによるTALK & LIVE。かつていドラムや歌があったかと思えば、一転して自然体の軽快なトーク。まさに、シンドさんの多様な魅力が伝わる時間となりました。参加者の年齢層が幅広いことがよくわかった。



第56回ホームカミングデー

約7,000名が来学!!

たくさんのお同級生の前で
中村江里子さん
公開トーク



開場前から長蛇の列ができた中村江里子さん(平3経)の公開トーク。「学生時代は今も立教が大好きで、今日は帰ってくるのができて嬉しい」と語る中村さんの前には、たくさんのお同級生の姿がありました。とても真面目で、授業で先生が話したことをすべてメモし、家に帰って別のノートに書き写すことが日課だったと自身の学生生活を振り返ります。テレビなどでみる華やかなイメージだけでなく、真面目で芯の強さも持つ中村さんの魅力がわかる公開トークとなりました。

ホームカミングデーアルバム



ふれあい動物園には池プロらしく「フクロウ」も登場



本館前では立教セカンドステージ大学の方々による演奏会も行われました



マグロの解体ショーにも皆さん熱中!



ラムチョップやオーギービーフの美味しい匂いにつられてグルメストリートにも大行列



多くの校友が出店したオープンマーケット



幸運を手にした方は興奮冷めやらぬ様子でした



泣石家太陽さんによる泣語会。会場では観客が涙を拭う姿が見られました



河野貴至八段による囲碁教室も大好評でした



高見泰地叡王による将棋教室



ゲストのねづっちさん。さすがのなぞかけに会場から笑いがやみません



三笑亭小夢さんが出演した落語会。今年も立教出身の噺家さんが集まりました

第56回ホームカミングデーでは、史上最多の約7,000名の方に、来場いただきました。中でも今回は、ふれあい動物園、縁日、そして大きなエア滑り台などで楽しむお子様の姿が多く見られました。

高見泰地叡王(平29史)が立教高校の生徒と立教大学将棋部の学生の対戦を解説した将棋教室には、高見叡王を一目見ようと熱心な将棋ファンも多く来場しました。解説後には、高見叡王の直筆サインが当たる抽選会も開催。幸運にもサインを手にした将棋ファンはとても嬉しそうに表情をしていました。

大福引大会実施にあたってご協力くださった皆様ありがとうございました。

※敬称略 ※お申込者卒年順に掲載

- 倉石 昇(昭33経)
- (株)加賀屋
- (株)江ノ島マリンコーポレーション
- (株)アリミノ
- 呉 東富(昭41営)・(株)新橋亭
- 河路 光雄(昭41経)
- 宇都宮・小山立教会・(株)横倉本店
- (株)毎日コムネット
- (株)オービックビジネスコンサルタント
- 香川立教会
- 三重建材(株)
- 高崎立教会
- (株)大塚商会
- (株)ケリースイグリッシュラボ
- 富士屋ホテル(株)
- ホテルオークラ東京ベイ
- 鹿児島立教会
- (株)井口一世
- (株)原田 ガトーフェスタハラダ
- (株)東海リライアンス
- (株)関電工
- (株)ホテルメトロポリタン長野
- ハイアットリージェンシー東京
- サンヨー食品(株)
- 行政書士立教会
- カリモク家具(株)
- 大宮立教会
- (株)Tommy
- 安東 隆司(平1社)
- (株)はるやまホールディングス
- 日比谷松本楼
- (株)松田紙工
- 品川電線(株)
- (株)玉子屋
- TRICKS
- ダイニチ(株)
- (株)アントレックス
- 山崎 由起子(平11法)
- (株)キングジム
- タミー食品工業(株)
- トーキュージャンボゴルフセンター
- リードオフジャパン(株)
- (株)富士薬品
- 芙蓉ファミリークラブ
- (株)中央経済社ホールディングス
- (株)ADKインターナショナル
- (株)パイロットコーポレーション
- 香蘭女学校中等科高等科
- 日本ホテル(株)ホテルメトロポリタン
- Bamboo.K レンタカー
- MLA豪州食肉家畜生産者事業団
- 立教学院企画室

【年度代表代議員候補者の推薦要領】

1. 次期代議員候補者の推薦の届出は、文書をもって、立教大学校友会代議員推薦委員会宛に郵送してください。
2. 届出の締切は、平成31年2月20日(水) (当日消印有効)とします。
3. 推薦は一会員あたり一人とし、異なる卒年からの推薦も可とします。(※自薦は不可)
ただし、推薦にあたっては被推薦者の了解を得たうえで届け出てください。
4. 届出にあたっては、本号に同封の届出用紙をご使用ください。郵送料は推薦者負担とします。

記載内容

- | | |
|--------|------------------|
| ① 被推薦者 | 氏名 |
| ② 同上 | 卒業年・卒業学科 |
| ③ 同上 | 現住所・電話番号・メールアドレス |
| ④ 同上 | 勤務先名・電話番号 |
| ⑤ 同上 | 勤務先役職名 |
| ⑥ 同上 | 所属団体名(立教会等) |
| ⑦ 同上 | 所属団体役職名 |
| ⑧ 同上 | 学生時代のゼミ・クラブ名 |
| ⑨ 推薦者 | 氏名(押印) |
| ⑩ 同上 | 卒業年・卒業学科 |
| ⑪ 同上 | 現住所・電話番号・メールアドレス |
| ⑫ 推薦理由 | |

届出先

〒171-8501
東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学校友会 年度代表代議員推薦委員会 迄



年に2回の代議員会に、代議員が集合します



定期代議員会で挨拶をする和田成史会長

代議員とは？

立教大学校友会は立教大学卒業生の全体組織です。その立教大学校友会は、卒業生の代表である代議員制度により運営されています。このたび任期終了に伴い、2019～2022年度(任期4年間)年度代表代議員を新たに選任することとなりました。後述のように候補者の推薦権は校友(卒業生)全員にあります。つきましては、みなさまの代表として次期代議員の候補者に適任と思われる方のご推薦をいただきたく、お願い申し上げます。

年度代表代議員とは？

月・5月)開催される定期代議員会にて、事業計画や収支予算、学院評議員の選任など、校友会運営に関わる重要事項を審議決定しています。代議員はこの最高決議機関ともいえるこの定期代議員会に出席し、大学幹部とも意見を交換してその運営の一翼を担うメンバーとなります。代議員は各年代からなる「年度代表代議員」と各地域から選出される「国内地域支部代表代議員」及び「海外地域支部代表代議員」で構成されており、現在474名の方が代議員として校友会を支えてくださっています。

年度代表代議員の推薦について

年度代表代議員は各卒業年度から7名程度が選出されます。選出方法としては、今回の会報に同封いたしました立教大学次期代議員推薦届出用紙を以て推薦された代議員候補者を代議員推薦委員会にて審議し、代議員候補者(案)を作成、それを定期代議員会で諮り代議員候補者を決定します。その後、被推薦者本人の最終的な承諾を得たうえで、正式に年度代表代議員となります。

年度代表代議員候補者の推薦の権利は、すべての校友卒業生(生)が有しています。そしてまた推薦を受ければ、すべての校友が代議員候補者となり得ます。校友会活動を、一部の人のものではなく、みなさまの身近なものと感じていただき、より良き方向に進めていくためにも、代議員にふさわしいと思われる卒業生を推薦届出用紙を活用してご推薦ください。代議員候補者の推薦は、4年に一度の機会ですので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成31年2月1日
立教大学校友会
会長 和田成史
年度代表代議員推薦委員会
委員長 清水誠

2019年度
2022年度

代議員の推薦をお願いします

第31回 企業・職域
立教会交流会

参加費無料 本学校友であればどなたでも参加できます



昨年度の様子
立教大学校友会では様々な業界で活躍されている校友の情報交換や情報収集等を行う第31回企業・職域立教会交流会を開催いたします。ビジネス成功の秘訣は「人脉作り」。校友の輪を広げる機会としてお役立てください。詳細・お申込みは校友会HPをご覧ください。



日程/2019年2月15日(金)
第1部・講演会
講師/伊藤守氏(昭49観/株)
毎日コムネット代表取締役社長(長)
時間/18時30分～19時30分
場所/8号館8101教室
第2部・懇親会
時間/19時45分～21時
場所/第一食堂
問合せ/校友会事務局
koyujimu@ml.rkyo.ac.jp

おめでとう
ごさいます
同窓の先輩や後輩、そして仲間たちの活躍にご注目ください。

旭日中級章 受章
坂東正一郎(昭39経)
(前全国木材協同組合連合会会長
旭日中級章 受章
須田健治(昭44経)
(前新座市長)
逗子市長 当選
桐ヶ谷 寛(昭47経)
(株)キリガヤ代表取締役後代目
※2018年12月31日までに就任・受賞・当選された方を掲載しています。(卒年順・敬称略)

各周年の集いを開催
懐かしの同期が母校に集う

5周年の集い(金25年卒)
10月27日/120名



秋の日差しに照らされた池袋キャンパスでは、懐かしの顔ぶれとの再会もあれば新たな出会いも沢山。それでも「立教」という共通項ですぐに打ち解け、恒例のクイズ大会や青汁早飲み対決も大いに盛り上がりました。さらに、司会として華を添えてくれたのがテレビ東京アナウンサーの福田典子さん(営)。現役の体育会応援団による力強い校歌も、卒業生達の胸に熱く響きました。(清水悠/メセ)

10周年の集い(金20年卒)
10月14日/70名

ホームカミングデー当日、朝降っていた雨もやみ、太刀川記念館で卒業10周年の集いに約70名の校友が参加しました。郭総長の挨拶ではこれからの立教が進むべき道についてのお話があり、様々な取り組みに一同期待に胸が膨らんでいるようでした。当日はご家族で参加されている方もおり、10年ぶりの再会に会場は笑顔で満ち溢れていました。最後に全員で校歌を斉唱し、10年後の再会を約束して散会となりました。(大庭絵里子/英)

20周年の集い(金10年卒)
10月6日/60名

晴天の下、卒業20周年の集いが行われました。厳かな雰囲気の中で行われたチャペルでの記念礼拝、そして第一食堂での懇親会では20年ぶりの旧友と、懐かしの卒業アルバムを囲んで学生時代の思い出に浸り、お互いの近況を語り合いました。最後は、仙台から駆け付けた応援団

OB・染谷賢司(法)さんによるリードで校歌を斉唱しました。また10年後の30周年の集いでお会いしましょう。



懐かしのチャペルで行われた記念礼拝
OB・染谷賢司(法)さんによるリードで校歌を斉唱しました。また10年後の30周年の集いでお会いしましょう。

30周年の集い(昭63年卒)
9月29日/250名

あいにくの雨でしたが、約250名の仲間が池袋キャンパスに集いました。キャンパスに足を踏み入れるのは卒業以来という校友もおり、久々の母校に身を置いて学生時代を回顧しました。チャペルでの記念礼拝後、第一食堂に場所を移し、当時の思い出や近況を大いに語り合いました。最後は、かつて神宮球場で活躍した体育会応援団OBのリードによって応援歌や校歌を大声で斉唱。30年ぶりの仲間と懐かしいキャンパスで大いに盛り上がった一日となりました。(渡辺貴夫/独)



雨だったため、集合写真はチャペルの中で撮影

40周年の集い(昭53年卒)
11月24日/260名

夢と希望を持って立教というインキュベーター(孵卵器)からリアルな世界へ飛び出した1978年3月。その時世界はこうだった。キャンディーズ解散。ヴァンチャケット倒産。成田空



40周年の集いのために一足早くクリスマスツリーが点灯開始。

2018年11月、再集合した我々はチャブレンより立教大学で得た良きものを持って社会に貢献せよと励まされた。40年前の出来事は形を変えて今に続く。現役応援団のエネルギーに送られて再度母校を後にする。足取りは軽やかだ！黒田裕治 法

50周年の集い(昭43年卒)
10月14日/400名

東京オリンピックの年に入学した私達、2225名は今年卒業50周年を迎えました。懐かしい第一学食で総長からの「おかえりなさい」の御挨拶、元応援団駒村氏の演舞のもと「栄光の立教」の斉唱、パリから駆けつけて下さった英文科の日笠氏をはじめ400名の顔は学生時代に戻っていました。10年前は健康の話。今年は高齢者向けの住居の話、10年後60周年にはどのような話ができるのでしょうか。皆様2028年にお目にかかりましょう。お元気で。(近藤ひろみ/目)

60周年の集い(昭33年卒)
10月14日/180名

ホームカミングデーと同日、卒業60周年の集いが、池袋キャンパス太刀川記念館カンファレンス・ルームで開催されました。10年前の50周年にはさすがに及びませんでしたが、180名を超える参加がありました。普段から会っている顔、10年ぶりに会う顔、中には60周年で初めて参加したという方もいて、昔話に花が咲きました。立教大学を通してできた親交をこれからも大切にしていきたいと思ひます。(秋山正弘/営)

海外・地域

町田立教会 紫友句会

毎月第4火曜開催
玉川学園
コミュニティセンター他



約6年前に発足した「紫友句会」は、2017年末に50回を迎えたのを記念し、昨年10月手

作りで紫友句集を初発行しました。各会員の厳選12句が並び、巻末には50回分全記録を掲載。会員創作の押し花による表紙、写真入り全162頁を家庭用プリンターで印刷。製本は精通した会員の指導で全員が和綴じに挑戦、120冊を仕上げました。ご希望の方にお分けします。昭39年・中野/記

連絡先・中野
090-9140-7058

2018.8.25 第69回
三重立教会のご報告
ホテルグリーンパーク津



出席者21名でホテルグリーンパーク津にて第69回三重立教会が開催されました。今回は地元の百五銀行に勤務されている若い校友の方も7名参加していただき、とても楽しく会を終える事ができました。(昭54年・清水孝真/記)

2018.9.8
中野立教会
納涼会バーベキュー
グッドモーニングカフェ
中野セントラルパーク店

手ぶらでバーベキューが楽しめるお店に文京セントポールズクラブ、本所深川立教会の仲間も駆けつけ、総勢40人が集合。タバアルキニストのマッキー牧



井和子(記)

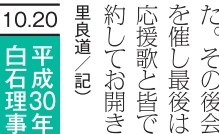
2018.10.13
草加越谷立教会 草加越谷市制60周年記念臨時総会
越谷市中央市民会館



校友会副会長の賀喜夫様立教会 募金室長代理 金刺信一様をお招きし、大学の歩みと現状そして未来の立教についてお話をいただきました。また両市の校友でもある市会議員、市職員より市制60年の講演もあり、参加した校友約60名は、地元愛と立教愛をあらためて感じる事となりました。その後会場を移し、懇親会を催し最後は、校歌、第一第二応援歌と皆で合唱し、再会を約してお開きとなりました。(宮里良道/記)



校長としての抱負や立教会への思いをお話いただきました。飯能立教会としても、白石理事長の益々の活躍と立教会の更なる発展をご祈念申し上げます。(幹事長・川村信幸/記)



2018.10.20
平成30年 飯能立教会
白石理事長就任祝い
飯能市 清河園



8月に立教会院新理事長に就任されました。本市在住の白石典義氏の就任を祝う会を開催しました。白石理事長からは、理

クラス・同窓

セントポールズ麻雀大会

毎月1回開催
セントポールズサロン銀座



毎月1回、麻雀を嗜(タシナ)む立教OB・OGが集まり、半チャン4回(5時間程度・時間制限)による健全な麻雀会を開催しています。麻雀は認知症予防にも効果があり、学生時代に覚えたルールを思い出しながら、和気あいあいとゲームを楽しんでいます。ご興味のある方は、是非ご参加くださいませ。(昭54年・中島光/記)

2018.9.7
立教十日町会
総会・懇親会
十日町市 松喜屋
Zakajima 344@gmail.com
051425729155w@ezweb.ne.jp

2018.11.4
日立立教会
第一食堂 藤だな
日立グループOB、社員にて毎年実施の本会は今年、新会長に鉄道ビジネスユニットの光富さんを迎え、60人以上の参加者で開催。チーム対抗のイベントでゲームを行う等、年代、職種を超えて懇親が図られました。又、企業シンボルスポートであるBリーグバスケットのサンロッカーズ渋谷のチケットも配付される等、盛況のうちに終えることができました。(杉原真規子/記)

職域

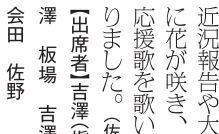
2018.8.24
フルデンシャルグループ
同窓会
蔵之助池袋



毎年行われていて今年は18名の参加でした。最近若いうちから増えつつあります。また、校旗も作る予定なので今から来年も楽しみにです。(幹事・平17政・井上陽介/記)



2018.9.15
卒業20年くらいの集い
代官山インクローチ



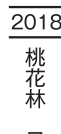
立教OBの守屋直氏がオーナーシェフを務める代官山にある北イタリア料理のインクローチで、卒業20年くらいの面々が遠くは香川から25名集まりました。美味しい料理とワインに囲まれながら、大学卒業後のわたしというテーマで皆さんにスピーチをしてもらい、大いに盛り上がり、20年振りの仲間たちと会って話せばそこは4丁目！(平11文・谷藤亮子/記)



2018.10.12
昭和38年卒
経済D組クラス会
桃花林 日本橋室町資館



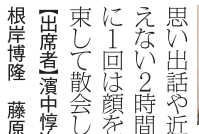
恒例のクラス会を九州から上京の入江君の日程に合わせて開催しました。会場は日本橋のホテルオークラが直営する桃花林にて。卒業55年を過ぎても全員が意気軒昂。思い出話や近況報告に笑いが絶えない2時間でした。今後毎年1回は顔を合わせることを約束して散会しました。(藤原/記)



2018.10.13
昭和45年卒
理学部物理学同期会
セントポールズ会館



古希を過ぎての同期会、大分岡山からの参加者もあり12名が集まりました(1年先輩の後藤徹也氏が特別参加)。半世紀前になる在学中の思い出話は、タイムカプセルを開けたかの如く鮮明に振り返るものでした。近況報告では、卒業後の経験談・孫と好々爺の関係等々で盛り上がる中、2年後の再会を約して散会しました。



2018.10.14
39会
銀座ライオン



懐かしい21名の仲間が今年もホームカミングデーに4丁目集結。学食前で記念撮影後、懇親会。遠方からの参加もあり、思いっきりの学生気分。余興も盛り上がり、いつものなが

立教大学校友会の皆さまへ

結婚

「待ってた人が、ここにいた。」

お互いの思いを大切に、価値観の近い方を丁寧にご紹介しています。

芙蓉グループ会員会社の皆さまを中心とした、安心・確かなメンバー。成婚率業界トップクラス!

ご入会資格 立教大学校友会の皆さまとご家族、及びそのご紹介による方々もご利用いただけます。

お申込金 申込金80,000円(税別)2年間有効で、月会費等の費用は一切かかりません。

立教大学校友会は「芙蓉ファミリークラブ」に加盟しています。

芙蓉ファミリークラブ

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-1-1 ホテルグランドパレス5F

【営業時間】AM10:00~PM5:00 【定休日】火曜、祝日、年末年始(土曜・日曜オープン)

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.fuyou-fc.jp>

芙蓉ファミリークラブ 検索

TEL: 03-3264-1931 E-mail: info@fuyou-fc.jp

2018.10.13
体育会50会
(昭和50年度卒業)報告
ホテルメトロポリタン池袋



36年振りの会合でメンバーへの連絡もおぼつかない状況にもかかわらず、そこは体育会の強い絆と行動力で42名もの参加を実現し、旧交を温め、校歌応援歌を歌い大盛会となりました。来年は大学のホームカミングデーに合わせ、10月20日に実施する事に致します。奮ってご参加を!(田中雅彦/記)



懐かしい21名の仲間が今年もホームカミングデーに4丁目集結。学食前で記念撮影後、懇親会。遠方からの参加もあり、思いっきりの学生気分。余興も盛り上がり、いつものなが

校友の広場



クラブ・ゼミ

2018.6.7
地理学研究会
昭和40年卒同期会
セントポールズ会館



今年は女性の参加も増え、10名のメンバーが顔を揃え、にぎやかな雰囲気です。各自が当時の所属学部、4年間の思い出を懐かしく語り合いました。思いがけず後輩の甘菜氏の参加もあり、話が盛り上がりました。次回はぜひ学年を超えて一堂に会し、素晴らしい会を催すことができたらと思いますので、先輩、後輩の方々ご連絡お待ちしております。(守屋/記)

2018.6.10
体育会合気道部
OB・OG・現役懇親会
池袋キャンパス 第一食堂



今年は盛況だった昨年を上回る昭和38年から平成27年度までの50年以上にわたる世代のOB・OG46名と現役部員29名の計75名の参加者が集いました。OB・OGと現役部員の交流の場はもとより、5名の新入部員の歓迎、翌月に行われる全日本学生選手権の壮行会も兼ねて、大変盛り上がりました。今後もこの時期に毎年企画したいと考えておりますので次回も奮ってご参加頂きたいと思っております。(総監督・大西直/記)

2018.6.16
ブルーベリー・テニスクラブ
40周年記念OB・OG懇親会
第一食堂 藤だな

1979年3月の設立から40回目の夏を迎えました。当クラブ



プの懇親会の特色は一つの時代の人だけが集まる会ではなく、設立した方から卒業したばかりの方まで集まる会であることです。炎天下の夏合宿で、朝から夕方までボールを追いかけた青春は、40年の時代の変化がありましても参加者全員の貴重な財産です。その思い出を語り合える会を今後も大事にしていきたいと思います。(昭57・高林亮行/記)

2018.9.15
社会学部産業関係学科
牛窪・服部ゼミ第7回総会
第一食堂 藤だな



43名参加の今回、当ゼミ出身の牛窪潔琉球大学教授による講演は英語で行われました。マイクを使わなくても会場の隅まで明瞭に届く声で、参加者とのやり取りも交えながらの1時間は、大学の授業そのものでした。続く懇親会では、今回の講演の感想や学生時代の思い出などが次々に披露され、最後は校歌とエールで締めくくりました。来年は9月14日(土)の開催予定となります。

2018.9.24
カトリック研究会
銀座ライオン



聖公会 故竹田鐵三師のご指導の下、1956年に創設後、活動を進めてきましたが、活動が途絶えてからは、数年に1回OB会を開いてきました。今回、西正大先輩の出席もあり、カトリック司祭となった小林敬三師(昭38卒)の傘寿のお祝いも兼ねて29名が集

まりました。約50年ぶりの再会もあり、懐旧談に花が咲き、時の経つのを忘れるほどでした。銀座の歩行者天国で写真を撮り、来年の再会を約束しました。(昭37・奥村桂/記)

2018.10.5
クラブ経済学会
第6回 経人総会
セントポールズ会館



クラブ経済学会は昭和5年(1930年)創設ですが、昭和34年、47年卒のOB33名が、セントポールズ会館・芙蓉の間に集い、「第6回経人総会」を開催しました。4年間経済学会での学生生活を送ったことを誇りに会場は大いに盛り上がり、最後に全員で校歌と応援歌を合唱して、再会を誓いお開きとなりました。(小林/記)

2018.10.13
サバンス美術クラブ
創立60年OB・OG会
第一食堂 藤だな

昭和34年「サバンス」と名称を改めて60年を記念して行われた今回の集いは、現役を交えた46名が一堂に会し、酒宴はにぎやかに行われ、最近のOB会や参加した展覧会情報の動画上映など交流の広がりを感じました。同時開催の西池袋オレンジギャラリーのOB・OG展は、活躍中の作家をはじめ多数の作品が訪れる人にゆづり

とした時間の流れを演出していました。(昭51・川島/記)

2018.10.20
経済学部 名和隆史教授
退職記念パーティー
セントポールズ会館



2017年3月に定年退職された名和隆史教授の退職記念パーティーが行われました。29年間のゼミでの指導に直接感謝の言葉を伝えようと、1、28期のゼミ生OB・OG70名が駆けつけ、先生を囲みゼミ在籍中の思い出話に花を咲かせました。OB・OGの挨拶や会場に届いた数多くのメッセージ披露では笑いも起き、終始楽しい雰囲気の中となりました。(平10・小林弘和/記)

2018.10.27
SMC OB会
日比谷松本楼
セントポールズ会館

SMC(Society of Masters of Ceramics)OB会を開催。同時にキャンパスツアーも実施。昭和44年から昭和56年までの卒業生が集合。参加者全員が還暦を過ぎている。松本楼の美味いコース料理を味わいながらの頃にタイムスリップ。楽しい時間はあっという間に過ぎました。(昭54・星野康仁/記)

東京芸術劇場 校友限定
割引チケットの提供開始!

東京芸術劇場との連携により、各種公演の一部チケットを特別価格でご提供できるようになりました。立教大学校友だけの特別価格です。なお、校友会HPからお申込みいただいた場合のみ、特別価格で購入いただけます。情報は随時更新していきます。

立教大学校友会 検索

入學式も毎年東京芸術劇場で行っており、立教とつながりの深い劇場です。

2018.10.14
昭和49年卒
理学部物理学科同期会
えん 池袋西口店

昨年続いてホームカミングデーに集い、X101教室で趣味や近況のプレゼン。発表は泉保古田北村篠原の4名で、他に白石三村吉野和田が参集しました。17時から加藤中島が加わって懇親会を開催。逝去された齋藤さん、伊藤先生に献杯しました。プレゼンを行なわなかった者から順に近況を語り合っ盛りに上がり、加藤さんの前期博士課程の修了を

2018.10.14
昭和39年卒業 経済学部
経済学科A組クラス会
地球飯店



卒業から54年のクラスメートがホームカミングデーに初集合。お互い名前を確認し校内散策、池袋の街に出て初クラス会。想い出の糸を繋いで青春の日々を思い出し、ウクレレに合わせ応援歌を歌い、次回3月8日の「55周年の集い」での再会を約束して解散。同クラスの方是非ともご連絡を。(中野利彰/記)

ら楽しい会でした。松井君の校歌でお開き。来年の再会を期し、池袋を後にしました。(友定/記)

2018.10.16
昭和33年卒
経済学部B組クラス会
和食膳菜さがみ
新宿小田急百貨店



富沢夫妻の配慮で7年ぶりの食事会が復活しました。当初の仲良し10人組も卒業60周年を迎える本年は些かな人数の集いとなりましたが、それでも年齢と日頃の病を忘れた超老人パワースタリで昔の記憶を辿っていました。話が奨学金受給日に及ぶと更に盛り上がり、学食の門前に掲げてある標語(食欲は理性に従え)を全く忘れた1日でした。(鉄田/記)

2018.10.18
第25回 昭和32年卒
「セントシャイン会」
セントポールズ会館

秋の清々しい日に、16名が老齢にもめげず元気に参集。星野氏の乾杯で宴を開き、岡田弘氏の初参加もあり杯を交わし飲食談笑も楽しく盛會、時の経つのも忘れ最後に内野氏の音頭で高らかに校歌を斉唱、節目の会なので立教グッズの記念品を贈呈、改元の年にお互いに健康で再会を約束し散會。(吉川俊夫/記)

2018.10.19
昭和30年入学 英米文学科
B組クラス会
新橋亭



今年で実に60周年を迎え、しかも毎年続いている。常に15名以上の出席者で、最高27名の時もあった。既に皆80歳を越えているが、この日だけは若返り、奈良県からも参加し、近況を話し合いながらも、本音で言い合える愉快な会である。今回は17名でしたが、来年も再来年も、ワンテーパー4人になるまで続ける意向である。(保谷政孝/記)

2018.11.2
昭和34年卒 経済学部
経営学科G組有志会
新宿御苑

元氣(？)な5人が晴天に恵まれた晩秋の新宿御苑に集いました。前回まで6人でしたが、経塚君が今年2月に鬼籍に入り今回は5人となってしまい、つくづく人生の秋を感じました。菊花壇展を鑑賞、母校の野球、同級生の故人の話をし、来年も春秋シリーズ戦で応援と卒業60周年のホームカミングデーで元気に旧交を温める事を約して散會しました。(中野晃/記)

投稿について

「校友の広場」掲載希望の方は、

①文字数180字までの原稿(出席者のお名前を含む)、

②写真1枚(パノラマ不可)を下記まで郵送またはEメールにてご投稿ください。

宛先

〒171-8501
東京都豊島区西池袋
3-34-1
「立教大学校友会会報担当」係
koyu@grp.rikkyo.ne.jp

*いただいた原稿は、紙面の都合上変更させていただきます場合があります。
*紙面に限りがあり掲載できない場合は次の号に掲載いたします。
また、原則として1団体につき年間1回の掲載とさせていただきます。
ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

ガイド

ガイド

レディスクラブからの
お知らせ

●国際交流奨学金受給者決定



今年度の受給者は現代心理学部映像身体学科2年、韓国の呉允仙(オユンソン)さんに決定。「韓国と日本、台湾の女性の人権に関するドキュメンタリーの撮影を行っている。日本で実際に様々な姿に遭遇し、女性問題についてより考えるようになった。何ができるか立教大学で学びたい」と語ってくれました。

●英書講読
オープンレクチャー

アメリカ映画に貢献したチャップリンを通し「アメリカ文化社会を考察してみたい」と思っています。

日時／2月16日(土)13時～15時
場所／セントポールズ会館
講師／山越邦夫中央大学講師
参加費／五百円
申込／鈴木智子(昭33英)
☎03・3990・2563

●自然観察会のお知らせ

文京区白山にある小石川植物園を講師の解説を聞きながら歩きます。
日時／3月10日(日)
13時半～16時頃解散・雨天決行

場所／小石川植物園 正門集合
講師／桜井尚武先生(農学博士・筑波森林総合研究所理事)
参加費／一般千円(入園料含む)定員／20名
申込／島田律子(昭46法)

☎03・3771・6075
✉shinada66@gmail.com

●日本文学を読む会

「源氏物語の和歌を読み解く」

加藤睦文学部教授による和歌の読解を中心に、すばらしい文章にも触れながら理解を深めていく楽しい講座です。
日時／第3水曜日(4月17日)より13時半～15時
会場／前期5回会員七千五百円 一般八千五百円

場所／セントポールズ会館(予定)
申込／鈴木佳子(昭42日)
☎03・3718・1506

※各講座、男女問わず校友の皆様の参加をお待ちしています。

●詩人尹東柱とともに
2019 礼拝と詩の朗読・お話し・ミニコンサート

日時／2月17日(日)
14時～16時半(受付13時半)

場所／立教大学諸聖徒礼拝堂(池袋)
第1部 礼拝と詩の朗読
第2部 お話し・ミニコンサート
講師／尹亨柱(尹東柱の又いとこ・韓国の歌手)
資料代／一般千円、学生五百円(申し込み不要)

主催／詩人尹東柱を記念する立教の会
後援／立教大学チャプレン室
問合せ／楊原(やなぎはら) ぽよ
✉pyo-1917@ezweb.ne.jp

●第12回首都圏
セントポールズカップ

平成20年に産声をあげた首都圏セントポールズカップも12回目を迎えます。

お陰様で立教学院へ
88万5千

500円を寄付することができました。これからも地域・職域立教会の輪を広げ、親睦と母校発展に貢献できるイベントを目指します。

日時／6月4日(火)

場所／アスレチックガーデンGC 問合せ／織田(昭52管)
✉yoda@cxn.co.jp

●36年入学経営
N組クラス会

毎年恒例、平成最後のN組クラス会を今年も開催します。あつと何回会えるかななど、寂しいことは言わずに愉快地、楽しく語らい、トキメキましょう。
日時／3月2日(土)
集合・12時四丁目交差点
懇親会・13時銀座ライオン池袋西口店(直接会場でも可)
✉atom@kakidai.ac.jp
☎090・9956・1411(友定)

●文学部教育学科北澤毅教授
退職記念行事のお知らせ

北澤毅先生が退職されることに伴い、最終講義と懇親会を開催いたします。

日時／3月10日(日)
最終講義・13時～15時
懇親会・15時半～17時半
会場／最終講義・5号館 5121教室
懇親会・レストラン アイビー

懇親会費／7千円(記念品代含む)
※記念品代のみの方は2千円
申込期日／2月25日(月)
※メールにてお申込みください
連絡先／北澤毅教授退職記念行事実行委員会(担当：保坂克洋)
✉kiatake65@gmail.com

●昭和42年卒業(昭和38年入学)
経営学科N組クラス会

第2回クラス会を開催します。
日時／4月20日(土)12時～15時
※会場など詳細の案内は連絡のあった方に随時お送りします。

連絡先／柿崎 哲毅 カキザキマサユキ
☎090・8442・2248

第52回
春日部岩槻立教会
地域立教会を訪ねて

桐たんすと藤の花、近年は大風も話題となる埼玉県春日部市は、日光街道の宿場町から発展した歴史ある町です。その隣、ひな人形で知られるさいたま市岩槻区は、元荒川・古利根川を有し、水陸の交通の要衝として室町時代後半には岩槻城が築城されました。それぞれの歴史が息づく春日部・岩槻。伝統が静かなるも、若者の底力を感じさせる、それはまるで、若手卒業生による春日部・岩槻立教会の復活と同じです。

―春日部岩槻立教会の設立の経緯を教えてください―

実は、春日部岩槻立教会は1984年まで活動していた記録は残っているのですが、2017年の再設立までの長きにわたり、活動が休止していました。社会との繋がりが希薄になっていく昨今、人と人が繋がるコミュニティが必要だと感じていた中で、「お世話になった地元立教会を復活させたい」と決意し、大学や会社の先輩後輩に声をかけ、仲間を募り、準備委員会を立ち上げました。

1984年当時と市町村の区分も変わっており、春日部と岩槻を分けたほうがよいのではないかとという意見も出ましたが、諸先輩方が築き上げてきた想いのバトンを引き継ぎ、当時と同じ春日部市とさいたま市岩槻区合同の立教会を再設立しました。

―第1回の総会の様子は―
総会開催に向けて案内状を約500通送付し、会報セントポールにも立ち上げの記事を掲載したことでのかなりの反響がありました。

2017年9月の総会当日は、昭和34年から平成28年までの卒業生34名にご参加いただき、1984年以来33年振りの再設立が決議を持って承認されました。驚いたのは立教卒、春日部・岩槻周辺地域出身という共通点を通じて、参加者同士が垣根なく親睦を深めていた点でした。同じ小中高の卒業生がいたり、親戚の知人がいたり。話してみれば世代を超えて様々な共通点が生まれ、設立の喜びを共有し、楽しいひと時を過ごしました。



1984年に開かれた岩槻・春日部立教会の様子



再設立後、2017年9月に行われた第1回総会

また、かつての春日部岩槻立教会を知る方々からは待っていました「本当はありがとう」という嬉しい言葉もいただき、改めて再設立に一歩踏み出した充実感を強く感じました。

―幹事メンバーが平成20年代卒だけと、他の立教会に比べて非常に若いですが、会の運営で大変なことはありませんか―
正直、設立総会を開催するまではどうなるか不安もありました。我々の活動を諸先輩方に賛同していただけたのかと。しかし実際は再設立を心から喜んでくださいました。それだけではなく「何でも協力するよ」「頑張ってるよ」「30〜40歳以上も年の離れた我々後輩の活動を温かく応援してくださり、本当に感謝しています。」

―最後にメッセージ―
これからの人生を豊かにするには、希薄になっている人と人との繋がりを地域との繋がりを深めていく必要があると考えています。しかし卒業して社会人になると、仕事の人間関係ばかりになりがちで、特に仕事以外で色々な年代の方と繋がる機会は意外と見つけないものです。だからこそ、校友会の繋がりは今後より一層重要になっていくでしょう。共通点は「立教」と「地元」。たったそれだけでも新たな繋がりを築く十分なきっかけです。皆様の参加を心よりお待ちしております！
【取材】町田香子(昭55法、飯塚琴乃(平24福)

校友会は年の離れた先輩ばかりと敬遠する若手も多いと思いますが、立教や地元を愛する気持ちこそ、若手から率先垂範することが必要だと思っています。
―これからはどのような取り組みを予定していますか―
春日部・岩槻の発展に

春日部岩槻立教会連絡先
✉kasukawa.rkkyo@gmail.com



ゴールデンウィークの風物詩、春日部の大風。百量の大きさの旗を百数十人で揚げます



(左から)会計の萩本さん・会長の安藤さん・幹事長の佐藤さん

会長……………安藤泰(平23法)
幹事長……………佐藤祐香(平23メ社)
会計……………萩本大貴(平27経政)
幹事……………古谷美弥登(平27国営)
対象地域……………春日部・岩槻周辺
主な活動……………総会や新年会など